### 令和7年度 きらめき未来塾 お笑い道場

~ユーモアのセンスやウイットに富んだ自己表現力を育てる~

## 講 師 フリーアナウンサー 牧内直哉 氏(社会人落語家 安野家仁楽斎) 参加者 小学4~6年生 20人

お笑い道場では「ことばあそび」をテーマに、短めの笑い話「こばなし」、問いに対して異なる意味の2つの言 葉を掛ける「なぞかけ」、五七五の「折句」などに取り組み、発想力や表現力を磨きました。今年の参加者は"笑 い"を取ろうと積極的に発言する子どもが多く、始終にぎやかで活気のある道場でした。

#### 第1回:7月30日(水) 自由に自己紹介してみよう



子と手ぬぐいを使って表現したりする面白さを伝えました。子どもたち も高座で自己紹介することになり、緊張していましたが、好きな物や将来 の夢などについてみんなに伝えることができました。



子どもたちも高座で自己紹介

# 第2回:8月6日(水)

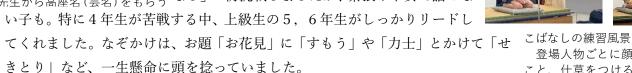
### ▍高座名の発表、「こばなし」「なぞかけ」をやってみよう

先生が自己紹介として落語を披露し、声色や仕草に変化をつけたり、扇



道場では、子どもたちの好みや夢などをもとに、先生が高座名(芸名)をつけてく れます。将来の夢は YouTuber の「人創亭 与打辺(ひとづくりてい ようつべ)」、相撲好き な「人創亭 冴乃山(ひとづくりてい さえのやま) | など、個性的な高座名が発表され、子ど もたちから歓声が上がりました。

高座名をもらった子どもたちは、高座で「こば 先生から高座名(芸名)をもらうなし」に初挑戦しましたが、緊張や不安で話せな





登場人物ごとに顔の向きを変える こと、仕草をつけることなどのアド バイスを受けました

第3回:8月12日(火) ユーモアを交えて表現してみよう

前回は苦戦した「こばなし」でしたが、家でしっかり話を暗記・練習してきたよ うで、全員が高座でこばなしを披露することができました。今年はストーリーを自 作する子もいて、一段とユニークな印象です。顔の向きを変えたり、扇子やてぬぐ いを活かしたりする工夫もできるようになりました。折句やなぞかけも発想豊か になり、成長してきた様子。次回の発表会が楽しみです。



なぞかけや折句に頭を捻る

### 第4回:8月17日(日)

### お笑い大会(発表会)



堂々とこばなしを披露

最終回は高志会館で発表会です。舞台には金屏風を背景にした高座があり、観覧席に はたくさんの保護者が集まりました。

子どもたちはいつもよりずっと緊張していましたが、 高座でこばなしを堂々と披露することができました。ユ ニークなこばなしに観客から笑い声や拍手が上がり、子 どもたちも嬉しそうでした。なぞかけや折句では、全員 が舞台に並んで発表しましたが、次々とユーモアあふ れる発表をし、会場は大盛り上がりでした。

最後に先生から「修了笑書」を受け取り、みんなで記念撮影しまし た。最後までやり遂げた子どもたちは、達成感にあふれていました。



最後の記念撮影 達成咸でいっぱい

大盛り上がりしたなぞかけや折句